

2019（平成31/令和1）年度事業報告

法人の名称 特定非営利活動法人アンガージュマン・よこすか
自 2019（平成31）年4月1日 至 2020（令和2）年3月31日

1 事業活動・成果報告

一年を通じ不登校の子ども及びひきこもりの若者支援の事業に取り組んだ。子どもたちや若者たちに寄り添い、社会参加するきっかけを作るための場と機会の提供を行った。居場所、学習支援、就労支援を卒業した子どもや若者にとっても安心して過ごしたり相談できたりする場となっている。

学習支援事業は横須賀市生活福祉課より「社会的居場所づくり事業」を委託されて実施した。

相談事業は神奈川県立青少年センター「フリースペース等事業費補助金」を活用して実施した。

横須賀市市民生活課「よこすか元気ファンド」からの補助金を管理費に充当し、団体の基盤整備に活用した。

2 各事業報告

(1) 学校外で育つ子ども達及び孤立する若者への居場所の提供

・内容

学校外で育つ子ども達及びひきこもりの若者の居場所づくりを進めるフリースペース事業を行った。

フリースペースでゆっくり過ごす日常の活動に加え、ギター、絵画、散歩、料理、菓子作り、プログラミング、スポーツ、手芸、映像鑑賞、お泊り会、課外活動（アスレチック、神社仏閣巡り、美術鑑賞、映画鑑賞、謎解きイベント、花見）、ハロウィン、クリスマス会等を行った。

横須賀市青少年自立支援関係機関連絡会議に参加した。

一人ひとりに寄り添った支援を行い、社会参加（学校復帰や進学）を志す利用者が複数名いた。

・日時 通年

・場所 当法人フリースペース他

・従事者員数 5名（島田、石井、伊藤、齋藤、原）

・対象者 不登校の児童・生徒及びひきこもりの若者 20名 延べ401名

・支出額 570,395円

(2) 不登校及びひきこもりの子ども・若者とその家族に対する支援活動

ア) 働きたい若者たちへの就労支援事業

・内容 若者が一般社会において必要な知識、経験を積むことを目的として、座学と実践を行った。

・日時 通年

・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店

・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）

・対象者 ひきこもりの若者1名 延べ76名

・支出額 167,763円

イ) 不登校及びひきこもりの子どもを持つ親たちへの支援事業

- ・内容 今年度は実施しなかった。
- ・日時 なし
- ・場所 なし
- ・従事者員数 0名
- ・対象者 0名
- ・支出額 0円

(3) 子ども・若者の学習の支援活動

ア) 子ども・若者の学習不安への支援活動

・内容

不登校、発達障害、生活保護受給世帯及び学習不安を抱く子ども・若者に安心して学べる機会を提供した。学校の授業の補習、定期試験対策、高校受験対策を行った。

うち中学3年生12名が公立高校へ進学した。

神奈川県立大楠高校と横須賀市立総合高校と連携会議を行った。横須賀市立中学校と月1回程度情報交換をした。

横須賀市生活福祉課より受託した「社会的居場所づくり事業」を活用し、中学3年生12名、中学2年生8名、既卒生1名を受け入れた。

- ・日時 通年
- ・場所 当法人学習スペース
- ・従事者員数 13名（島田、石井、伊藤、理事1名、非常勤職員5名、ボランティア4名）
- ・対象者 学習に不安を抱いている児童・生徒・若者 28名 延べ485名
- ・支出額 2,818,422円

イ) 不登校・進路情報相談会への参加

・内容

神奈川県・横須賀市の教育委員会が主催する学校・フリースクール等連携協議会及び不登校相談会・進路情報説明会、神奈川県子ども・若者支援連絡会議に参加した。

特に神奈川県学校・フリースクール等連携協議会においては企画委員として参画した。

- ・日時 5/16,5/21,6/1,6/22,7/26,8/19,8/21,9/20,10/5,1/16,2/1,2/12
- ・場所 神奈川県庁、神奈川県立青少年センター、横須賀市役所、横須賀市総合福祉会館、横須賀三浦県政総合センター
- ・従事者員数 1名（島田）
- ・対象者 正会員及び一般市民 延べ610名
- ・支出額 50,000円

(4) 子ども・若者とその家族・教育関係者・学生・市民の交流の機会及び場の提供

- ・内容 当法人の活動の一端を担うボランティアを受け入れた。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース、はるかぜ書店、商店街ほか
- ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
- ・対象者 正会員及び一般市民 30名 延べ905名
- ・支出額 50,000円

(5) 教育や不登校・ひきこもりに関する相談及び情報提供

- ・内容
当法人の活動を活かした実践的な経験に基づく相談を行うとともに、相談員を配置し専門的な視点からの相談も実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人相談スペース、事務室
- ・従事者員数 4名（島田、石井、伊藤、非常勤職員1名）
- ・対象者 正会員及び教育・子ども等について悩みを持つ人々 46名 延べ77名)
- ・支出額 120,790円

(6) 他の市民活動団体との交流活動

- ・内容
神奈川県及び横須賀市等のNPO及び任意団体と交流を行った。
横須賀市域の商店街活性化に尽力した。上町商盛会の活動に協力した。また、上町イベント実行委員会に参画した。横須賀商店街連合会青年部においては市内の商店街関係者と交流を図った。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人内、神奈川県内、横須賀市内
- ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
- ・対象者 NPO法人及び任意団体、一般市民30,000名
- ・支出額 300,000円

(7) 教育・不登校・ひきこもり等についてのシンポジウム・講演会の企画運営

- ・内容 今年度は実施しなかった。
- ・日時 なし
- ・場所 なし
- ・従事者員数 0名
- ・対象者 0名
- ・支出額 0円

(8) 就労を目指す若者に対する支援活動

・内容

ひきこもりの若者たちの就労支援研修の場を運営した。はるかぜ書店では店舗運営を行った。

地域お助けサービスでは、草刈り、印刷物製作、清掃、運搬等の作業を行った。

山形県の農産物の販売を行った。

上町商盛会及び上町イベント実行委員会より、事業の運営を受託した。梅まつり、灯ろうまつり、収穫祭、ハロウィンフェスティバル、ホームページの制作。

横須賀市、株式会社ワットマン及び（一社）横須賀建設業協会と協働し、「古本回収プロジェクト」を実施した。

・日時 通年

・場所 当法人はるかぜ書店、上町商店街、神奈川県内、横須賀市内

・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）

・対象者 正会員及び一般市民200名 延べ1,500名

・支出額 2,992,896円

(9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

・内容

不登校・ひきこもり等に関する講演会や学習会等に講師を派遣し、課題に対する理解を促した。

・日時 4/19,8/18,8/20,8/31,9/1,10/25,11/19,11/23,11/28

・場所 横須賀市役所、神奈川県立青少年センター、横須賀市総合福祉会館、パサールベース、ノクチカ、横浜市立大学、関東学院大学、三浦学苑高等学校、横須賀市立市民活動サポートセンター

・従事者員数 1名

・対象者 市民・学生790名

・支出額 40,263円